

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 1 日作成)

小委員会名	S B デザイン小委員会		主 査 名：小玉祐一郎 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会		委員長名：岩田衛 主 査 名：
設 置 期 間	2005 年 04 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2005:持続可能な建築の事例収集・分析を行い、設計者の意図を明らかにする ・ 2005:出版を目的として設計者・設備/材料/構造設計者のインタビューを行う ・ 2006:それらがどのような評価体系によって評価されているかを調査する ・ 2006:成果を出版し、世に問う 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：		
	小玉祐一郎 神戸芸術工科大学 太田浩史 デザイン・ヌーブ 浅野耕一 秋田県立大学 磯 達雄 フリックスタジオ 伊藤 昭 日建設計 金子尚志 神戸芸術工科大学 曾我部昌史 みかんぐみ 中村 勉 中村勉総合計画事務所 難波和彦 東京大学 野沢正光 野沢正光建築工房 南泰裕 アトリエ・アンプレックス 松本 淳 キタガワマツモトスタジオ 村田 涼 エステック計画研究所 森 義之 オーヴ・アラップ 安田幸一 東京工業大学		
設置 WG	特になし		
2005 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物	特になし
講習会	特になし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 原広司×高井啓明ディスカッション(1月7日) 参加者数 16名 2. 安田幸一×豊久将三ディスカッション(3月18日) 参加者数 32名
大会研究集会	特になし
対外的意見表明等	特になし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 持続可能な建築の資料収集・分析については計画通り蓄積がなされた 2. 事例集の出版形式・それを目標とした活動計画を構築することができた 3. 設計者のディスカッションを2回(最終的に5回を予定)開催した
委員会活動の問題点・課題	1. 設計者の意図を分析し、建築設計論として一般化する方法が検討されるべき 2. 持続可能な建築に対する評価手法の幅が広いため、整理が必要 3. 国内事例と海外事例のバランスが必要である

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。